

2022年1月～3月期

ひびしん中小企業景気動向調査結果

この景況レポートは、当金庫のお取引先企業に対し、四半期ごとに実施する「中小企業景気動向調査」の結果をまとめたものです。

この調査について

1. 調査の目的 当金庫取引先の動向把握と取引先に対する経営情報の提供
2. 調査の時期 2022年3月1日～7日
3. 調査方法 調査員による聞き取り調査またはご回答企業による直接記入法
4. 調査対象 福岡ひびき信用金庫取引先 265企業
回答 265企業 回答率 100.0%
5. 分析方法 D I (Diffusion Index) を中心に分析
D Iとは、各調査項目に対してプラス傾向（増加・上昇）の回答割合からマイナス傾向（減少・下降）の回答割合を差し引いたもので、基本的には変化の方向を表します。△はマイナスの表示です。

調査対象企業

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	合計	回答率%
調査対象企業数	62	34	54	36	48	31	265	100.0
回答企業	62	34	54	36	48	31	265	

1. 概況

～業況改善傾向を示すが、来期以降の見通しは悪化～

全業種合計で今期の業況は前年同期比較（+12.1%）、前期比較（+1.1%）と改善傾向を示すも、個別指数では売上額が前期比△13.2%とマイナスに転じたのを始め、収益が前期比△10.2%と主要指数で悪化傾向を示している。ロシアのウクライナ侵攻、コロナ禍によるサプライチェーンの混乱の影響による原油・原材料・製品価格上昇、内外金利差が拡大での円安進行など外的環境悪化により、来期以降の見通しはかなり厳しいと予想。当面の重点施策では「経費を削減する」との回答が最も多かった。

景況天気図

・前期：2021年10～12月期 ・今期：2022年1～3月期 ・見通し：2022年4～6月期

良い ← ☀️ ☁️ ☔️ ☔️ ☔️ → 悪い

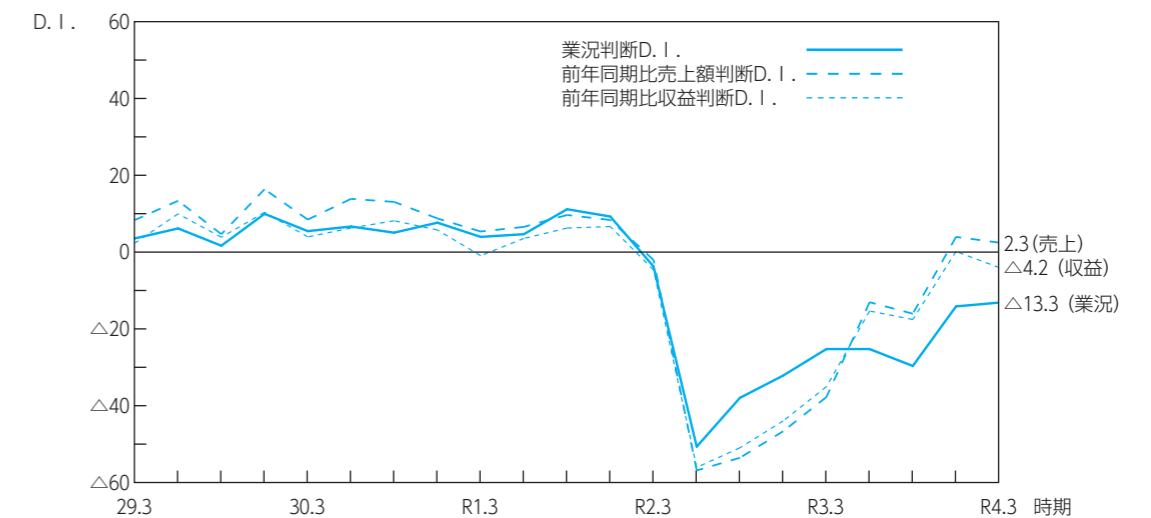
	総合	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
前期	☔️	☔️	☔️	☔️	☔️	☁️	☁️
今期	☔️	☔️	☔️	☔️	☔️	☁️	☁️
見通し	☔️	☔️	☔️	☔️	☔️	☁️	☁️

(この天気図は調査結果から総合的に判断して作成しました)

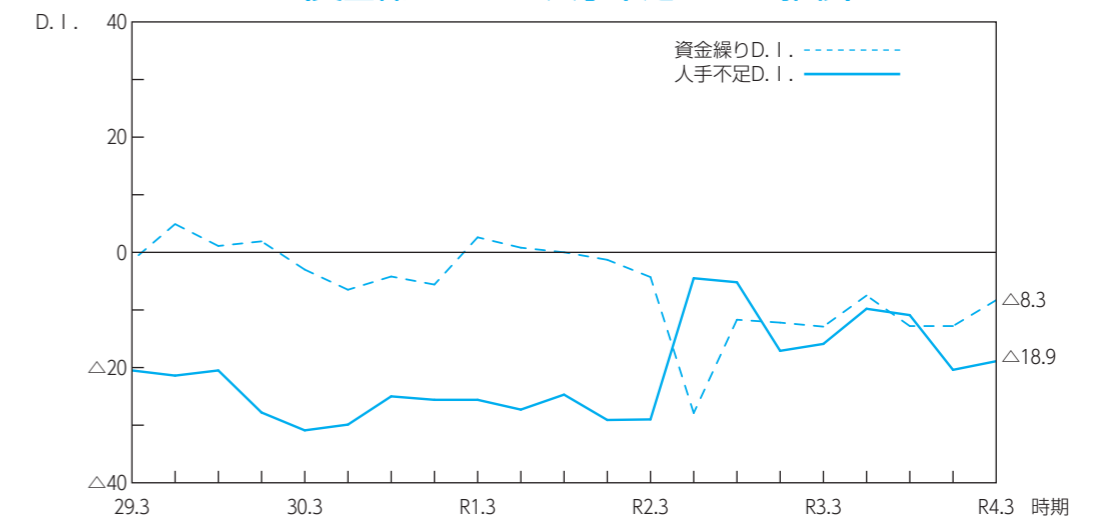
〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前期	今期	今期-前期	来期予想	対前年同期実績
イ 業況		-25.4	-14.3	-13.3	1.1	-17.8	12.1
□ 売上・収益・価格の動き(前期比)	売上額	-19.7	6.8	-6.4	-13.2	-9.1	13.3
	収益	-18.9	-1.5	-11.7	-10.2	-15.2	7.2
	販売価格	-3.0	6.4	8.7	2.3	8.0	11.7
	資金繰り	-12.9	-12.8	-8.3	4.5	-11.0	4.5
八 昨年同時期との比較	売上額	-37.9	3.8	2.3	-1.5		40.2
	収益	-35.2	0.0	-4.2	-4.2		31.1
二 雇用面の動き	人手不足	-15.9	-20.4	-18.9	1.4	-17.4	-3.0

〈主要判断D.I.の推移〉



〈資金繰りD.I.・人手不足D.I.の推移〉



2. 業種別業況

製造業

～原材料価格の高騰が影響、収益悪化～

販売納入先 割合 (%)	① 問屋・商社 6.5	② 大メーカー 32.3	③ 中小メーカー 37.1	④ 小売業者 14.5	⑤ 最終需要家 8.1
-----------------	-------------	--------------	---------------	-------------	-------------

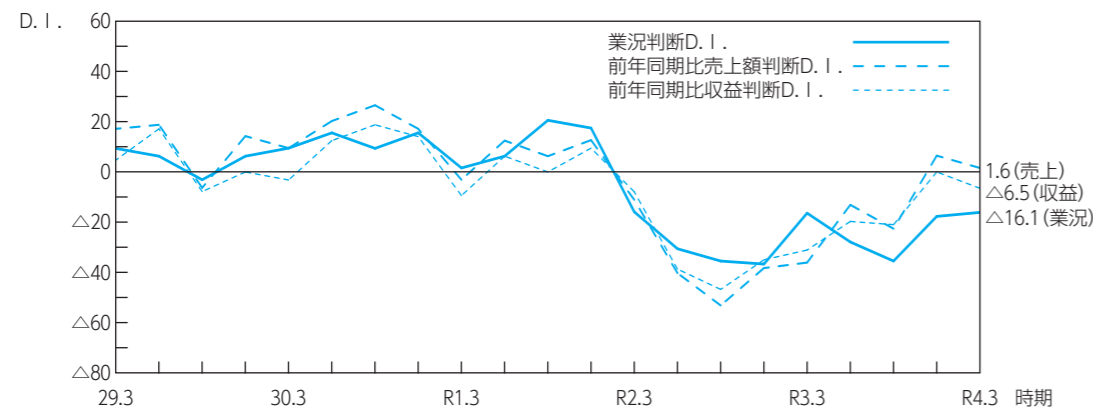
輸出について 割合 (%)	① 輸出主力 6.5	② 内需主力 91.9
------------------	------------	-------------

前回調査では売上額、受注残、収益、販売価格がプラスで全体的に堅調であったが、今回調査では売上額△8.1ポイント、受注残△3.2ポイント、収益△12.9ポイントとマイナスに転じ、原材料価格は+53.2ポイントと前期比19.4ポイント上昇、経営環境は悪化傾向。経営上の問題点（複数回答）では、やはり原材料高が+43.5ポイントと一番の問題点に挙げられている。

〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況	売上額	-16.4	-17.7	-16.1	1.6	-25.8	0.3
	受注残	-9.8	8.1	-3.2	-11.3	-12.9	6.6
	収益	-21.3	6.5	-12.9	-19.4	-21.0	8.4
	販売価格	-1.6	9.7	12.9	3.2	8.1	14.5
	原材料価格	1.6	33.9	53.2	19.4	45.2	51.6
	原材料在庫	0.0	-4.8	-8.1	-3.2	-6.5	-8.1
	資金繰り	-8.2	-12.9	-11.3	1.6	-14.5	-3.1
	八 昨年同時期との比較	売上額	-36.1	6.5	1.6	-4.8	
	収益	-31.1	0.0	-6.5	-6.5		24.7
二 雇用面の動き	残業時間	-23.0	-8.1	0.0	8.1	-8.1	23.0
	人 手	-13.1	-30.6	-21.0	9.7	-16.1	-7.9

〈製造業主要判断D.I.の推移〉



卸売業

～販売価格横ばい、仕入価格上昇で売上高、収益悪化～

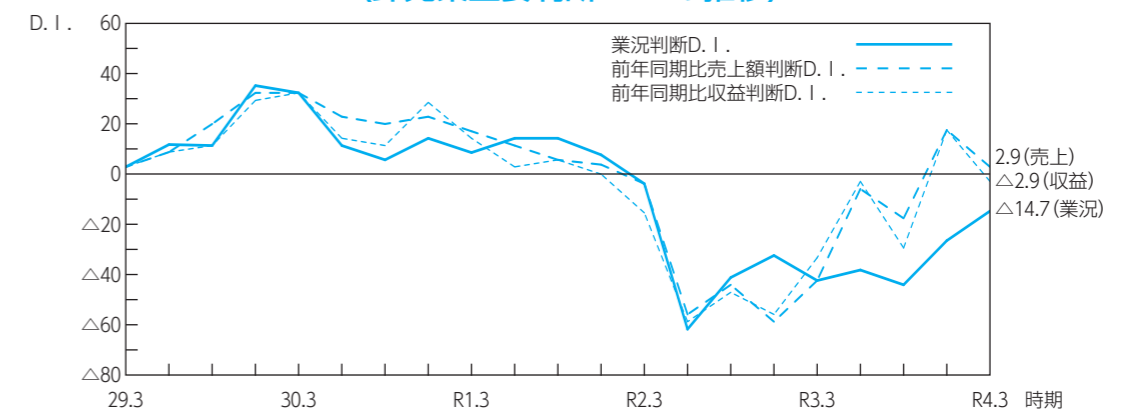
販売納入先 割合 (%)	① 問屋・商社 14.7	② 大メーカー 8.8	③ 中小メーカー 32.4	④ 小売業者 44.1
-----------------	--------------	-------------	---------------	-------------

BtoBが主力である卸売業は、他業種の動向に大きく影響を受けており、対前期比で売上額△20.6ポイント、収益で△20.6ポイントと悪化している。販売価格は横ばいに対し、仕入価格は+5.9ポイントと増加。来期予想も売上額△17.6ポイント、収益△20.6ポイント、仕入価格は+23.5ポイントと見通しは厳しい。経営上の問題点では人手不足11.8%、利幅の縮小14.7%、取引先の減少11.8%などが目立った。

〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況	売上額	-42.4	-26.5	-14.7	11.8	-23.5	27.7
	収益	-42.4	-26.5	-14.7	11.8	-23.5	27.7
	販売価格	-27.3	-2.9	-23.5	-20.6	-17.6	3.7
	仕入価格	-27.3	-8.8	-29.4	-20.6	-20.6	-2.1
	在庫	-3.0	8.8	8.8	0.0	5.9	11.9
	資金繰り	6.1	26.5	32.4	5.9	23.5	26.3
八 昨年同時期との比較	売上額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	収益	-12.1	-23.5	-2.9	20.6	-11.8	9.2
	販売価格	-42.4	17.6	2.9	-14.7		45.4
	仕入価格	-33.3	17.6	-2.9	-20.6		30.4
	在庫	-3.0	17.6	14.7	-2.9		17.7
二 雇用面の動き	残業時間	-24.2	2.9	0.0	-2.9	0.0	24.2
	人 手	-12.1	-5.9	-11.8	-5.9	-8.8	0.4

〈卸売業主要判断D.I.の推移〉



小売業

～業況一服も仕入価格上昇で来期見通しは厳しい～

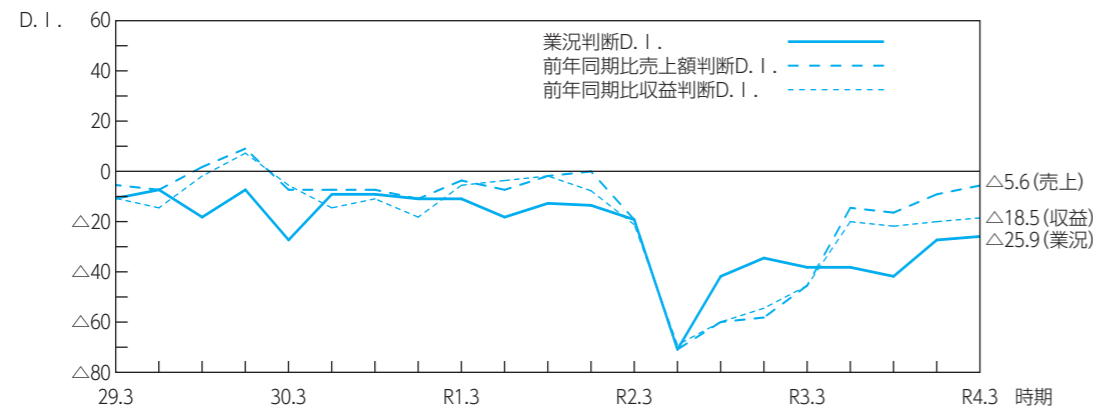
お店の立地地域 割合 (%)	① 駅周辺商店街 27.8	② 住宅地隣接商店街 31.5	③ 団地内商店街 0.0	④ その他 42.6
-------------------	---------------	-----------------	--------------	------------

業況は△25.9ポイントと依然低いが前期比+1.3ポイントと一服感を示した。今期は売上額、収益も前期比較で小さな悪化であるが、来期予想では売上額△20.4ポイント、収益△22.2ポイントとさらに悪化し、仕入価格+14.8ポイントと上昇し、資金繰りも△13.0ポイントと厳しくなる見通し。経営上の問題点では「同業者間の競争激化」が35.2%、「商圏人口の減少」が27.8%との回答が特に目立った。

〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		-38.2	-27.3	-25.9	1.3	-20.4	12.3
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売上額	-27.3	-14.5	-16.7	-2.1	-20.4	10.6
	収 益	-23.6	-21.8	-22.2	-0.4	-22.2	1.4
	販売価格	-3.6	0.0	5.6	5.6	7.4	9.2
	仕入価格	1.8	21.8	18.5	-3.3	14.8	16.7
	在 庫	-1.8	0.0	-1.9	-1.9	-3.7	0.0
	資金繰り	-18.2	-16.4	-9.3	7.1	-13.0	8.9
ハ 昨年同時期と の比較	売上額	-45.5	-9.1	-5.6	3.5		39.9
	収 益	-45.5	-20.0	-18.5	1.5		26.9
	販売価格	-7.3	-1.8	9.3	11.1		16.5
ニ 雇用面の動き	残業時間	-5.5	1.8	1.9	0.0	1.9	7.3
	人 手	-16.4	-12.7	-14.8	-2.1	-16.7	1.5

〈小売業主要判断D.I.の推移〉



サービス業

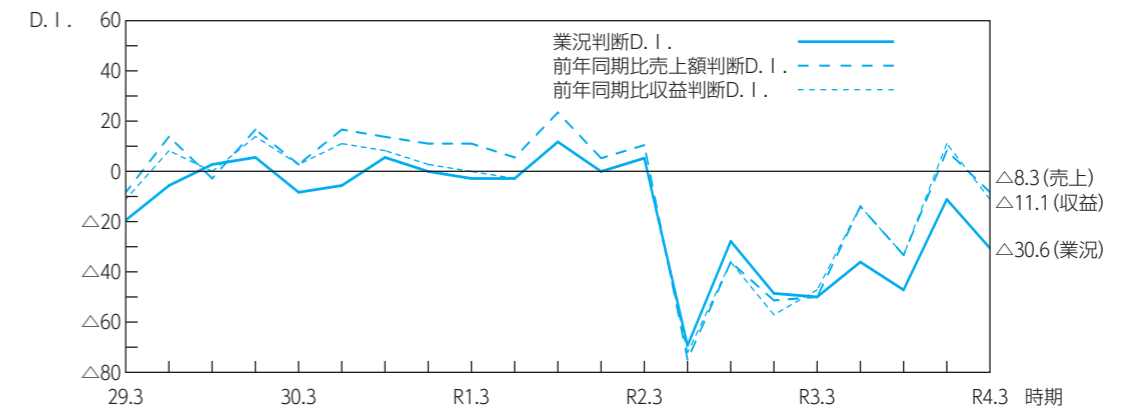
～コロナ禍長期化で業況悪化、来期も引き続き悪化の見通し～

コロナ禍での営業が続き、最も影響を受けていると思われるサービス業では前期一旦回復を見せた業況で前期比△19.4ポイント、売上額で前期比△38.9ポイント、収益で前期比△41.7ポイント、材料価格前期比+11.1ポイントと軒並み悪化傾向を示し、資金繰りも前期比△8.3ポイントと厳しい実態を示す。当面の重点施策では「新しい事業を始める」が前期比5.6%で目を引いた。

〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年 同期実績
イ 業 況		-50.0	-11.1	-30.6	-19.4	-27.8	19.4
ロ 売上・収益・ 価格の動き	売上額	-36.1	27.8	-11.1	-38.9	-8.3	25.0
	収 益	-30.6	25.0	-16.7	-41.7	-11.1	13.9
	料金価格	-8.3	2.8	0.0	-2.8	0.0	8.3
	材料価格	2.8	16.7	27.8	11.1	22.2	25.0
	資金繰り	-30.6	-13.9	-22.2	-8.3	-22.2	8.3
ハ 昨年同時期と の比較	売上額	-50.0	8.3	-8.3	-16.7		41.7
	収 益	-47.2	11.1	-11.1	-22.2		36.1
ニ 雇用面の動き	残業時間	-13.9	0.0	-5.6	-5.6	-11.1	8.3
	人 手	-8.3	-16.7	-25.0	-8.3	-25.0	-16.7

〈サービス業主要判断D.I.の推移〉



調査員のコメントから

小売業▶ 仕入高騰しているが、自己資金もあり今は下落するまで静観する様子。

建設業

～材料価格依然高く、受注残は減少傾向。来期の売上・収益は悪化～

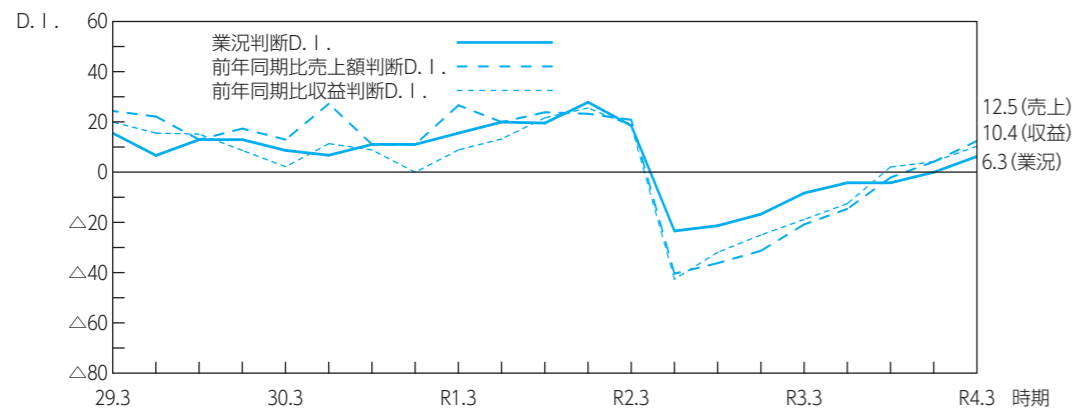
販売納入先割合 (%)	①官公庁 35.4	②大企業 10.4	③中小企業 35.4	④個人 18.8
-------------	-----------	-----------	------------	----------

業況は+6.3割(前期比+6.3割、対前年同期実績+14.6割)と改善傾向を示すも、売上額+12.5割(前期比△8.3割)、受注残+8.3割(前期比△4.2割)と主要指数でやや陰りが伺える。材料価格は+39.6割と依然上昇傾向を示すが、請負価格で+14.6割(前期比+10.4割)と改善されており、収益で+6.3割(前期比+8.3割)と反映された。しかし、来期見通しで材料価格は+43.8割と更に上昇を見込み、収益は△12.5割と悪化の予想。

〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年同期実績
イ 業 況		-8.3	0.0	6.3	6.3	0.0	14.6
□ 売上・収益・価格の動き	売上額	-4.2	20.8	12.5	-8.3	-6.3	16.7
	受注残	-2.1	12.5	8.3	-4.2	-2.1	10.4
	施工高	2.1	14.6	18.8	4.2	-2.1	16.7
	収 益	-2.1	-2.1	6.3	8.3	-12.5	8.3
	請負価格	-4.2	4.2	14.6	10.4	14.6	18.8
	材料価格	4.2	50.0	39.6	-10.4	43.8	35.4
	在 庫	-4.2	-12.5	-8.3	4.2	-8.3	-4.2
	資金繰り	-8.3	-10.4	-4.2	6.3	-2.1	4.2
ハ 昨年同時期の比較	売上額	-20.8	4.2	12.5	8.3		33.3
	収 益	-18.8	4.2	10.4	6.3		29.2
ニ 雇用面の動き	残業時間	-14.6	-2.1	-2.1	0.0	-2.1	12.5
	人 手	-37.5	-37.5	-33.3	4.2	-31.3	4.2

〈建設業主要判断D.I.の推移〉



不動産業

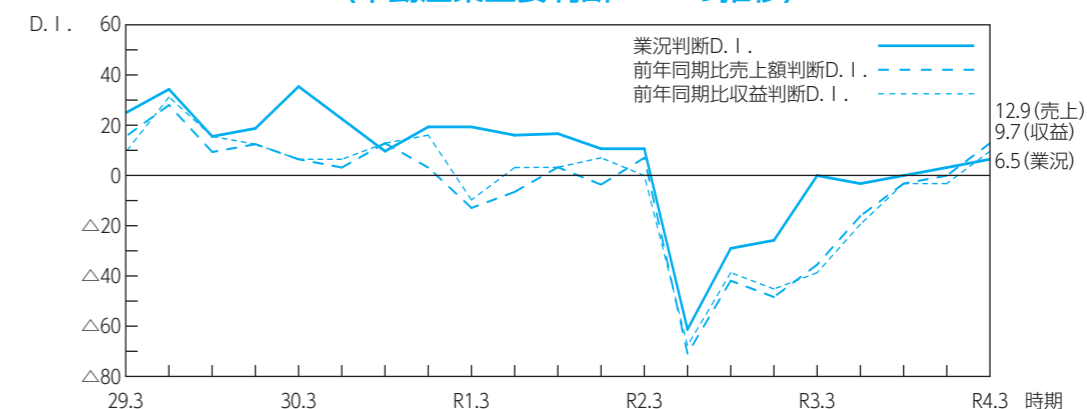
～不動産価格は依然として堅調が続く、来期以降も売上・収益とも上昇見通し～

今期業況は、年度末の人流の活発化に伴う売上増を見込み+6.5割と前期に引き続きプラスを示す。今期主要指数でも売上額+9.7割、収益+6.5割、販売価格+6.5割と好況を示しているが、仕入価格が+19.4割と前期から横ばいながら高く、来期予想も+16.1割と高い。この点が今後の収益にどう影響を与えるかが注視される。資金繰りは+3.2割で、民間金融機関からの借入難易度も「容易・変わらない」が93.6%で資金調達は安定。

〈主要判断D.I.〉

		前年同期	前 期	今 期	今期-前期	来期予想	対前年同期実績
イ 業 況		0.0	3.2	6.5	3.2	-6.5	6.5
□ 売上・収益・価格の動き	売上額	-9.7	-3.2	9.7	12.9	6.5	19.4
	収 益	-9.7	-3.2	6.5	9.7	6.5	16.1
	販売価格	3.2	16.1	6.5	-9.7	9.7	3.2
	仕入価格	0.0	19.4	19.4	0.0	16.1	19.4
	在 庫	12.9	-6.5	9.7	16.1	9.7	-3.2
	資金繰り	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2
ハ 昨年同時期の比較	売上額	-35.5	0.0	12.9	12.9		48.4
	収 益	-38.7	-3.2	9.7	12.9		48.4
ニ 雇用面の動き	残業時間	-16.1	-6.5	6.5	12.9	6.5	22.6
	人 手	0.0	-6.5	0.0	6.5	0.0	0.0

〈不動産業主要判断D.I.の推移〉



特別調査「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」

問1. 「貴社では、最近の原材料・仕入れ価格の上昇により収益にどのような影響をうけていますか。」について回答が最も大きかったのは全業種で「多少悪影響がある45.7%」、「ほとんど影響はない27.4%」と続いたが、「かなり悪影響がある22.0%」、「危機的な悪影響がある1.1%」を含め悪影響があると回答したのは全体で68.8%と約7割が悪影響を受けている結果となった。業種別では、製造業で悪影響があると回答した割合は90.3%、建設業が85.5%と高い。

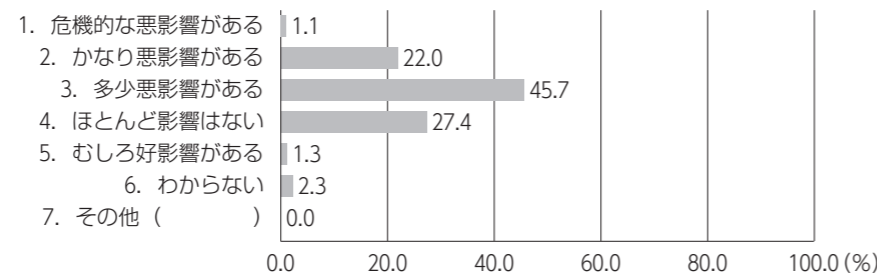
問2. 「貴社の原材料・仕入価格は、1年前と比較してどの程度変化しましたか。」については、全業種で最も多い回答は「5～10%程度の上昇」で、上昇したと回答した割合は78.0%で8割近い企業で仕入価格が上昇している。中でも「30%以上の上昇」と回答したのは2業種で、製造業が1.6%、建設業が2.1%と他の業種よりも上昇率が高いことが伺える。

問3. 「貴社では、原材料・仕入価格の上昇のうち、どの程度を販売価格に転嫁できていますか。」については、仕入価格上昇の100%転嫁できていると回答した企業は、全業種で4.3%と少なく、「ほとんど転嫁できていない・全く転嫁できていない・転嫁どころか販売価格は低下している」と回答した企業割合は27.2%で、業種別では小売業38.9%、製造業33.9%、建設業31.3%の3業種が高い。

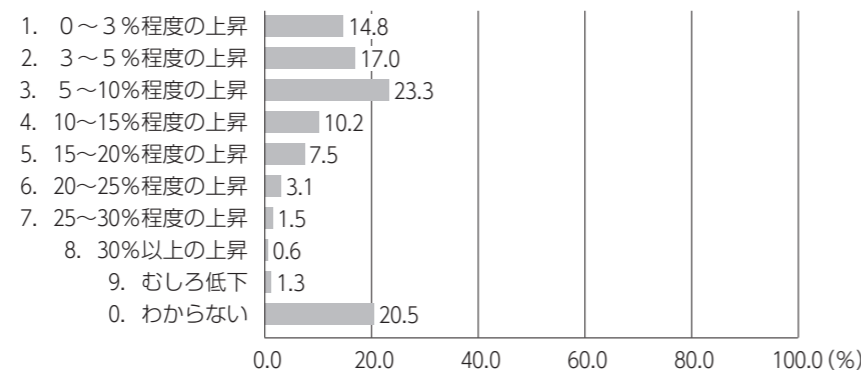
問4. 「原材料・仕入については、価格の上昇のほか、調達遅延、数量確保困難などといった声も聞かれています。貴社では、各種資材や製商品の量や質は確保できていますか。」について、全業種総合では37.4%が確保できていると回答。できていない場合の対策では、製造業は「販売先への納期の調整12.9%」との回答が最も多く、小売業では「代替品の調達（同等品質14.8%）」、「仕入れ先の変更・多角化14.8%」が多く、業種により対応にばらつきがあった。

問5. 仕入の困難化に伴い、仕入先を見直す動きも出ています。貴社では、仕入先の見直し等を検討するにあたって、重視する点がありますか。」については、全業種総合で「仕入先の見直しは検討していない43.2%」が最も多く、「仕入価格36.8%」、「日ごろからの付き合い・紹介24.9%」と続いた。業種別では、卸売業で「安定供給力23.5%」が他業種より高く、製造業で「SDGs等、環境への取り組み8.1%」と回答した割合が他業種より高かった点が特徴的であった。

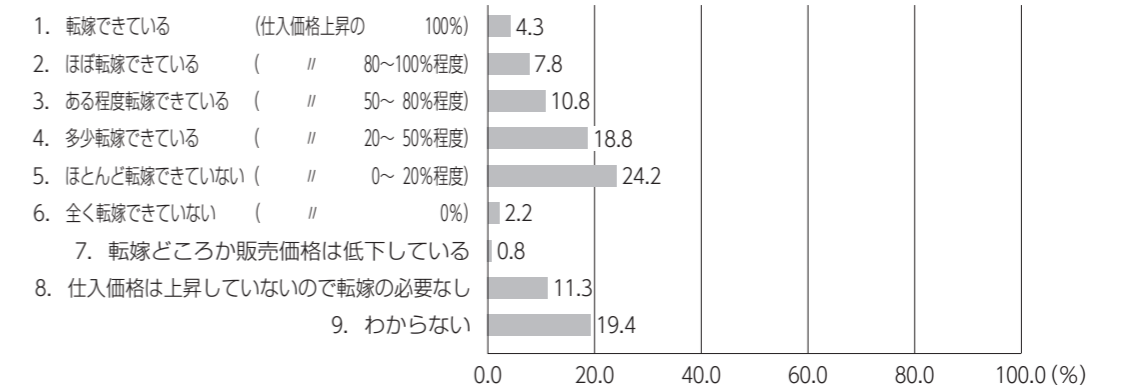
Q1 貴社では、最近の原材料・仕入価格の上昇により収益にどのような影響を受けていますか。下記の1～7の中から1つ選んでお答えください。



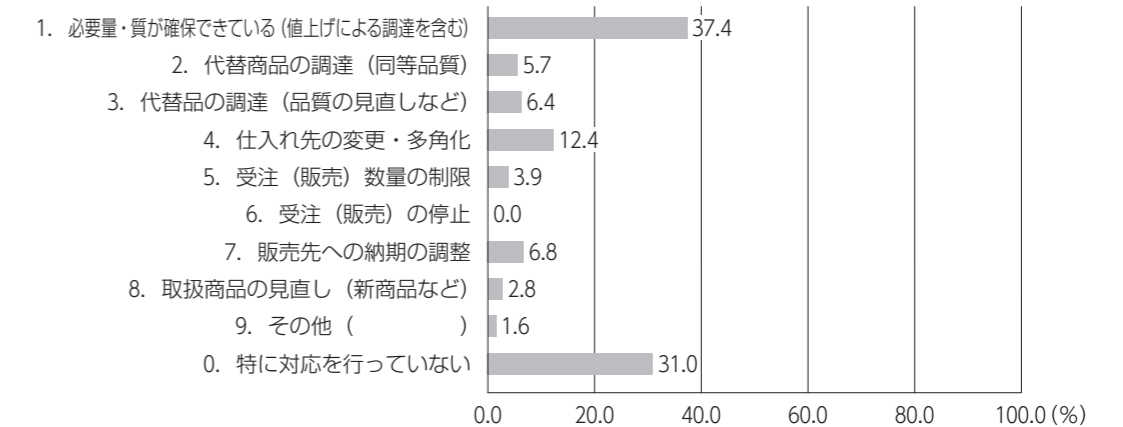
Q2 貴社の原材料・仕入価格は、1年前と比較してどの程度変化しましたか。下記の1～0の中から1つ選んでお答えください。



Q3 貴社では、原材料・仕入価格の上昇のうち、どの程度を販売価格に転嫁できていますか。下記の1～9の中から1つ選んでお答えください。



Q4 原材料・仕入については、価格の上昇のほか、調達遅延、数量確保困難などといった声も聞かれています。貴社では、各種資材や製商品の量や質は確保できていますか。確保できているという方は1を、問題を抱えている方は現在行っている対策を2～0の中から最大3つまで選んでお答えください。



Q5 仕入の困難化に伴い、仕入先を見直す動きも出ています。貴社では、仕入先の見直し等を検討するにあたって、重視する点がありますか。1～0の中から最大3つまで選んでお答えください。

